

I. 2022年3月期 前期対比

2022年3月期 第4四半期 決算概要(P/L)	…	02
利益増減要因(全体)	…	03
セグメント別業績	…	04
2022年3月期 第4四半期 決算概要(B/S)	…	05
地域別売上高概要	…	06
研究開発費・設備投資額	…	07

II. 2022年3月期 業績予想との対比

2022年3月期 実績 (前回予想vs第4四半期実績)	…	08
--------------------------------	---	----

ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社

東証プライム市場 6699

2022年5月

2022年3月期 第4四半期 決算概要(P/L)

■売上高は前期から回復したが、原材料高などの影響により営業利益は大幅悪化

■エネルギーソリューション事業は減収減益、自動車機器事業及び電子機器事業は増収減益

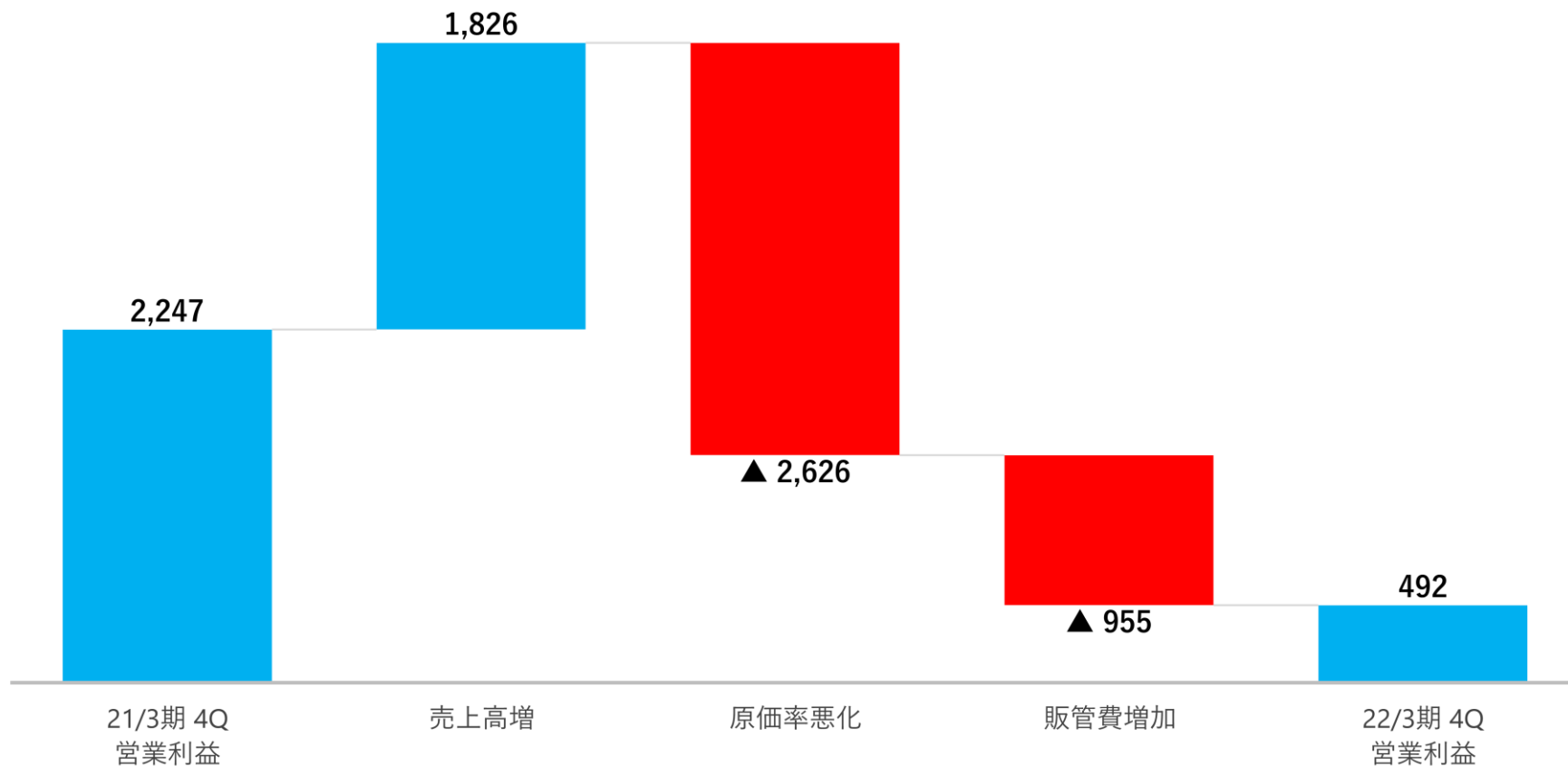
*2021/3期より事業セグメントを変更

(百万円)	2022年3月期4Q	前期(2021年3月期4Q)		
	実績	実績	増減額	増減率
売上高	76,271	70,639	5,632	8.0%
自動車機器	27,504	24,410	3,094	12.7%
エネルギーソリューション	21,932	23,831	▲ 1,899	▲8.0%
電子機器	26,834	22,396	4,438	19.8%
売上総利益	11,122	11,922	▲ 800	▲6.7%
自動車機器	1,886	1,959	▲ 73	▲3.7%
エネルギーソリューション	6,477	7,260	▲ 783	▲10.8%
電子機器	2,759	2,703	56	2.1%
営業利益	492	2,247	▲ 1,755	▲78.1%
自動車機器	▲ 1,564	▲ 1,431	▲ 133	9.3%
エネルギーソリューション	3,787	4,520	▲ 733	▲16.2%
電子機器	277	826	▲ 549	▲66.4%
共通費	▲ 2,007	▲ 1,666	▲ 341	20.5%
経常利益	1,268	2,470	▲ 1,202	▲48.7%
当期純利益	1,287	95	1,192	1254.7%
ROE	15.0%	1.5%		
営業利益率	0.6%	3.2%		

利益増減要因(全体)

- 売上高はコロナ禍からのグローバルでの自動車販売、エアコン用部品の販売回復が顕著であったが、それを上回る原材料価格の高騰や輸送コスト増等の影響で営業利益は大幅に悪化

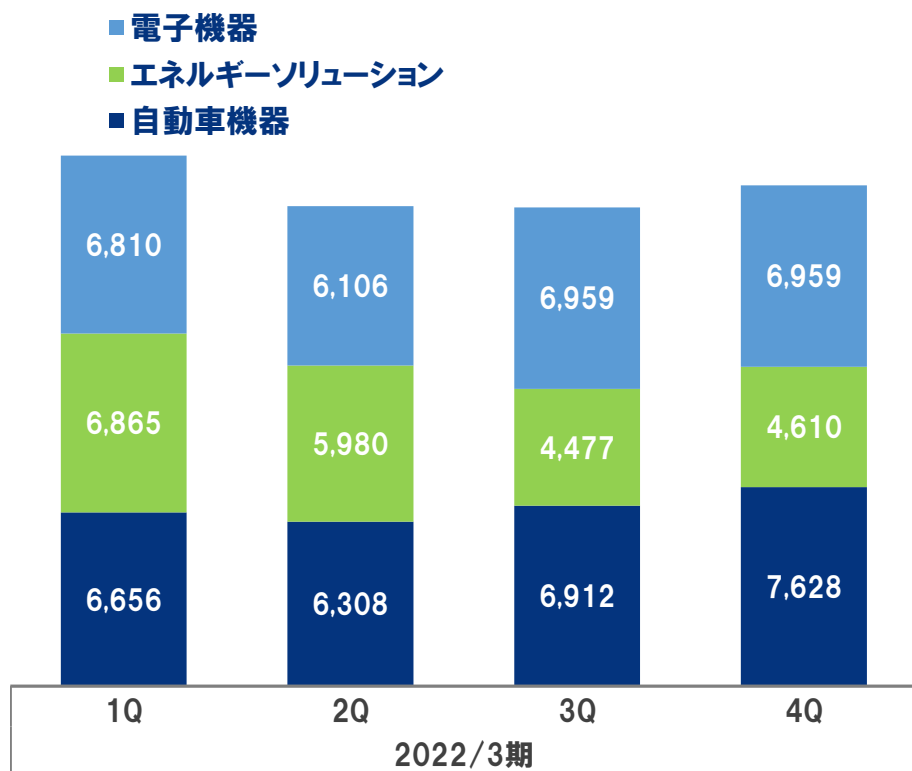
営業利益増減要因 (百万円)



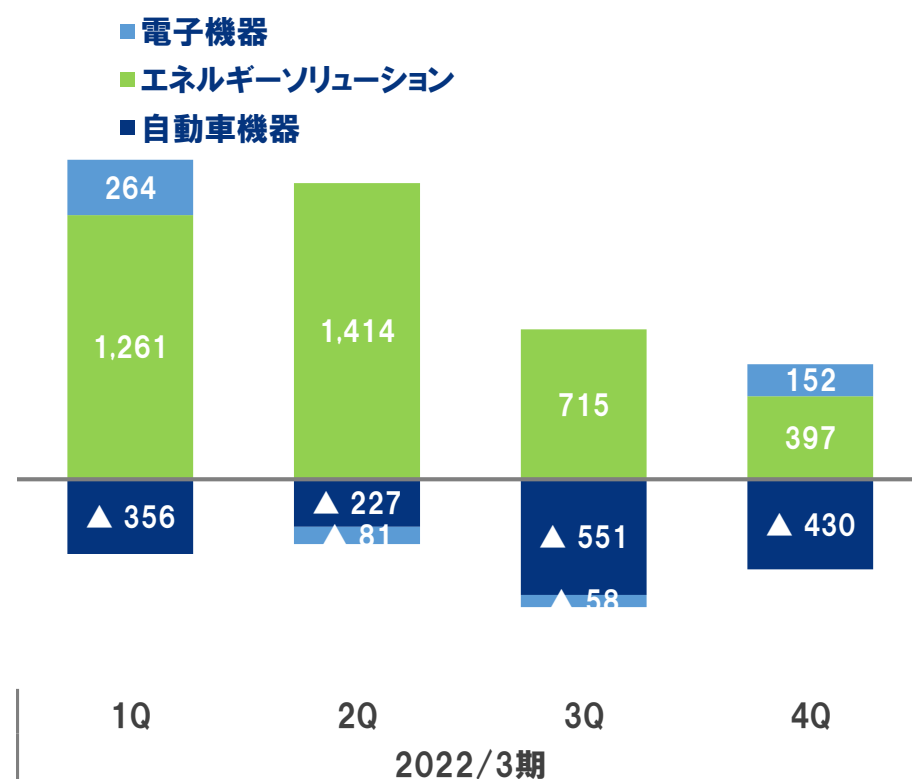
セグメント別業績

- 自動車機器事業は、半導体不足等による自動車メーカー様減産からの回復で4Qに販売が増加
- エネルギーソリューション事業は、3Q以降の半導体不足等による生産調整が続き減収減益
- 電子機器事業は、原材料高騰の影響を受けるも販売の増加により4Qに増益

セグメント売上 (四半期・百万円)



セグメント利益 (四半期・百万円)



※2020年3月期よりセグメント変更
 ※3Qよりセグメント間で一部変更し2Qは遡及修正後の数値

2022年3月期 第4四半期 決算概要(B/S)

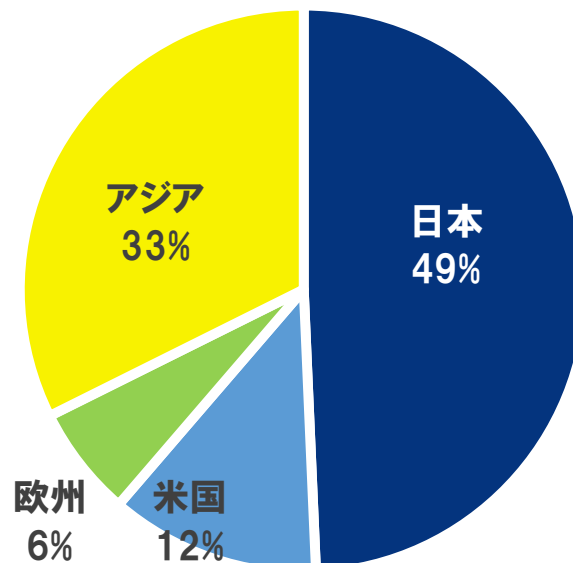
- 半導体不足等に起因する生産調整の影響により、棚卸資産(製品・原材料)が増加
- 自動車機器事業、電子機器事業とも、新規ビジネス向けの投資が増加し固定資産が増加

(百万円)	2022年3月期4Q	前期(2021年3月期4Q)	
	実績	実績	増減額
流動資産	46,019	44,956	1,063
現預金	10,745	15,418	▲ 4,673
受取手形・売掛金	12,900	13,849	▲ 949
棚卸資産	18,087	12,909	5,178
固定資産	22,708	19,129	3,579
有形固定資産	15,447	13,402	2,045
総資産	68,727	64,085	4,642
支払手形・買掛金	8,792	8,784	8
電子記録債務	5,239	5,594	▲ 355
有利子負債*	34,298	30,689	3,609
負債	58,551	56,899	1,652
自己資本	10,074	7,049	3,025
自己資本比率	14.7%	11.0%	3.7pt
純資産	10,176	7,185	2,991

*有利子負債=短期借入金+1年以内償還社債+1年以内返済長期借入金+社債+長期借入金+リース債務

地域別売上高概要

地域別売上高 (%)



地域別実績

	2022年3月期 4Q	前期(2021年3月期4Q)			2020年3月期 4Q	2019年3月期 4Q
(百万円)	実績	実績	増減額	増減率	実績	実績
日本	37,606	38,808	▲ 1,202	▲ 3.1%	31,287	21,030
米国	9,151	7,483	1,668	22.3%	9,609	11,943
欧州	4,837	4,193	644	15.4%	5,368	5,015
アジア	24,675	20,155	4,520	22.4%	24,748	17,622

研究開発費・設備投資額

■研究開発費は、住宅向け次世代蓄電システム開発などによる増加

■設備投資及び減価償却費は、自動車機器事業の新規受注対応のための設備増強

(百万円)	2022年3月期 4Q 実績	2022年3月期 4Q 当初計画	2021年3月期 4Q 実績	増減 当期実績-当期計画	増減 当期実績-前期実績
研究開発費	2,923	3,650	2,713	▲ 727	210
自動車機器	810	1,000	1,072	▲ 190	▲ 262
ES	1,487	1,800	1,124	▲ 313	363
電子機器	523	750	399	▲ 227	124
その他	102	100	116	2	▲ 14
設備投資	3,488	4,300	2,139	▲ 812	1,349
自動車機器	2,239	2,000	1,482	239	757
ES	178	300	347	▲ 122	▲ 169
電子機器	1,002	1,600	290	▲ 598	712
その他	68	400	18	▲ 332	50
減価償却費	2,169	2,360	2,198	▲ 191	▲ 29
自動車機器	1,485	1,500	1,436	▲ 15	49
ES	139	200	245	▲ 61	▲ 106
電子機器	502	600	495	▲ 98	7
その他	41	60	21	▲ 19	20

2022年3月期 実績(前回予想vs第4四半期実績)

- 売上高は3月に生産活動の回復を見せ前回予想を上回る一方で、材料費高の影響で営業利益は若干の下振れ。また、想定を上回る急激な円安に伴う為替差益を計上。

(百万円)	2022年3月期 実績		2022年3月期	
	第4四半期 (実績)	通期 (第3四半期業績 修正後見込)	目標比 増減額	目標比 増減率
売上高	76,271	75,000	1,271	1.7%
自動車機器	27,504	27,000	504	1.9%
エネルギーソリューション	21,932	21,000	932	4.4%
電子機器	26,834	27,000	▲166	▲0.6%
営業利益	492	600	▲108	▲18.0%
自動車機器	▲1,564	▲1,500	▲64	-
エネルギーソリューション	3,787	3,750	37	1.0%
電子機器	277	200	77	38.5%
共通	▲2,007	▲1,850	▲157	-
経常利益	1,268	600	668	111.4%
当期純利益	1,287	600	687	114.6%
営業利益率	0.6%	0.8%		▲0.2pt
ROE	15.0%	8.0%		